

平成30年度 第1回理事会 議事録

日 時 平成30年5月19日(土)13時30分～15時00分
場 所 北海道立総合体育センター 小研修室
出席者 生島典明、紺屋正雄、渋谷研一、黒田謙二
印藤智一、田中昌幸、沓沢幸一、丸山道博
浅野泰弘、櫻庭功一、碓井喜晴、家近昭彦
佐藤敏夫、川埜保幸、鎌田勝広、西谷清之
高橋克徳、関原榮司、宇野 要、柴田一徳
奈良孝伸、阿部 豊、前田賢一、大西能正
川村俊明、高坂 猛

1. 開 会

※総務委員長が、理事33名中24名の出席があり理事会は成立することを報告した。

2. 会長あいさつ

平成30年度第1回理事会にお集まりいただきお礼。本日はこの後、年に一度の定時評議員会が開かれる。前近藤会長から会長の任を受け継いでから1年が経ち、この1年を振り返り多くの事業が無事終了したことにみなさんのご支援ご協力を感謝する。

今年度は、全日本マスターズ大会と2018世界選手権女子大会が9月から10月にかけて、さらに、2019ワールドカップ女子大会も札幌での開催となり、札幌協会をはじめとして多くの関係者の皆さんに大変お世話になり、これら大会を成功に導くことで北海道のバレーボールを更に元気なものにすることは勿論のこと、ジュニア層の発掘や応援団の拡大にも繋がるものと確信しており、関係者全員で取り組んで参るのでご協力をよろしくお願いする。

さて、今日の理事会では、評議員会に提出する平成29年度の事業報告及び決算報告などについて審議いただくのでよろしくお願いする。

※ヴォレアス北海道GM、株式会社ヴォレアス北海道代表取締役の池田憲士郎氏からお礼のご挨拶。

昨シーズンの大会結果報告並びに今シーズンのホームゲームの日程と抱負がある。6チームの4回戦総当たりとなりホームゲームの日程は11/10, 11 旭川市忠和体育館（予定）開幕戦、1/19, 20 東川町東川小学校、3/16, 17 鷹栖町総合体育館（予定）最終戦となっている。

※以降は、規約に基づき会長が議長を務める

3. 議事録署名人の選出

議事録署名人に生島会長の外、室蘭協会鎌田理事、丸山常任理事の2名を指名する。

4. 協議事項

※総務委員長より資料の確認と下記のように訂正の説明がある。

2 ページ：競技委員会の取り組み・・・貼付けシールで対応

8 ページ：登録一覧・・・差し替えで対応

(1) 平成29年度事業報告及び決算書類等承認について

①総務委員会

- ・取り組みについて、世界選手権大会の運営体制を整備。倫理案件では学校側の対応を待つて対応する。
- ・事業報告として、各種会議の実施、健全な財政運営として旅費規程の見直しを実施した。30年度は、賦課金助成金の見直しを検討する。新MRSの役員登録は6/28以降となる。各種大会参加一覧表、登録一覧表を説明。

②競技委員会

- ・取り組みについて、リニューアルしたホームページの活用で大会速報などPRに努めた。6・9総合大会の参加数の増加、競技委員の人材発掘に努めた。
- ・事業報告について、委員会の開催、大会運営報告の報告がある。

③審判委員会

- ・取り組みについて、世界大会に向けてEスコア、VISの研修をスタートした。審判講習会では生徒、学生を対象とした若手審判員の発掘・拡大を目指した。
- ・事業報告について、9人制の全国大会開催に向け特別A級候補審判員として名寄協会の柴田氏が認定された。また、H35年に全国高体連の開催に向け若手高校教員のA級候補審判員を養成していく。

④強化委員会

- ・取り組みについて、小中高大の一貫指導のさらなる充実で、各カテゴリーでの選抜チーム、中学のJOCは指導普及部と連携を取りながら実施した。
- ・事業報告について、各種会議の開催を含め中学、高校、国体、その他強化事業の報告がある。

⑤指導普及委員会

- ・取り組みについて、ジュニアキャンプ、大会を通じて体罰の根絶を周知した。残念ながら指導普及委員の中から体罰事案が発生した。次年度は再発防止に向け講習会の実施を行う。
- ・事業報告については、会議を含め指導者研修会パレーボール教室、小学生競技、中学生競技、指導者養成講習会と多岐にわたり記載の通りの報告がある。

⑥一般会計決算報告書

- ・一般会計の収入は交付金が道体協、天皇杯・皇后杯の減、基本金は美唄協会合併による減、賦課金はチーム登録数減少による減、大会参加チーム減少による減、審判員登録料の減、MRS配布金の増、支出は事業費が大会参加料としたため減、会議費、旅費については経費の節減に努めていただき減、収入から支出を差し引いた979,298円を平成30年度に繰り越す。
- ・特別会計の財政調整基金は谷本顧問ご逝去に伴い谷本家より20万円のご寄付があり、これを繰り入れ、1,020万円、特別事業等基金は1,510万円、強化育成基金は支出が3,797,061円あり5,419,296円の繰り越しとなる。

質疑が無く、平成29年度事業報告及び決算書類を評議員会へ提案することに決定した。

5. 報告事項

(1) 2018世界選手権女子大会について

- ・9月下旬からの大会に向けて各セクションでスタッフの調整を行っている状況。先日各加盟団体に入場券の先行予約販売の案内を送付したところであり、入場券販売の協力をお願いします。

(2) 新MRSについて

- ・3月18日から新MRSシステムへの移行が始まり、各加盟団体事務局各位のご協力で大きなトラブルも無く移行が完了している。チーム登録以外のシステム構築が完了していないことや、システムの構築による男女チームの明確化などにより、旧MRSでできていたことが現在できていない部分があり、その内容について改めて報告する。
- ・新MRSの大会の申し込み設定についてチームからの問い合わせで修正をし、現在は申し込みが可能となった。大会参加料の設定が7月26日までできないため、当面チームには北海道協会の口座に振り込んで頂くようお願いしホームページにも掲載をする。
- ・登録の男女混合設定は小学生とソフトだけとなったため、男子部員が少ない中学校等、チーム登録をしないで活動する生徒に対して、当面の救済処置として女子チームのスタッフとして登録をお願いします。
- ・審判・コーチ・役員の登録は6月28日からシステムが稼働の予定であり、役員としての登録をお願いします。
- ・6月28日に開催する、全国ブロック理事長会議に要望するので、問題点等の要望書をまとめることとなった。

<質疑>

- 役員登録について現在チームスタッフとして登録していても追加で登録をするのか
⇒加算方式のため違う団体への追加登録は負担がかかるがご理解頂き登録をお願いします。
- 道協会でMRSの動向をどの程度理解しているか、操作の簡略化を目指す割には逆に複雑になり、チームからの問い合わせもできない状態が続く、登録料の支払い方法でもチームと地区協会が疎遠になる懸念もあり、登録離れが加速するのではと考える。
⇒全国的にも混乱しているのではないかと考える。役員の登録も各委員会に検討し進めていく。全国ブロック理事長会議に要望をすることとする。

(3) 日本協会関連

- ・JVA新評議員の選任は5月15日付で北海道協会では黒田副理事長が新任された。JVAでは会長が1期での解任が続く、評議員の在り方について見直しがあり、今回25名に追加し、9ブロックや全国組織の加盟団体から評議員が選出された。
- ・2020年の東京オリンピックパラリンピック期間について都道府県大会はなるべく日程調整を配慮するよう通達があった。ブロック大会、各加盟団体にも協力を要請した。

(4) 各委員会関連

①総務委員会

- ・先日元芦別市長の林氏のご逝去し、ジュニアキャンプ等のご協力を賜ったことから、協会から供花と弔電を送らせて頂いたことの報告がある。

②競技委員会

・全道大会の開催地については H32 年までは決定済み。H33 以降の大会の協力も願います。

③審判委員会

・世界大会に向けて研修を実施中、1 回目は 4/28、2 回目は 6/9、3 回目は 8/18 の日程で E スコア、ラインジャッジ、VIS のかなりの人数が積極的に各地区から参加していることにお礼を申し上げます。

(5) その他の報告

①審判委員会

・2020 年の東京オリンピックに向け世界大会に向けてレフェリーユニフォームが一新され、2019 年度から販売予定。

②中体連

・前回の理事会の報告で間違いがあった部分の訂正がある。体罰の事例について中学校現場の教育委員会の対応と中体連として今年の 4 月 1 日から施行した体罰規程の内容の中で、前回「ベンチ入りはできないが引率者にはなれる」と報告をしたが、中体連より「ベンチ入りはできない、引率者にもなれない」と訂正が入り、第 1 回目の処分で 2 年間、2 回目で永久にできない。ただし、大会に関してのみで日常的な指導についての制約を科すものではない。

③会長より韓国遠征報告

・日本スポーツ協会の主催事業で今年 22 回目の日韓成人交流事業、全額国費の補助事業となる。2002 年の日韓共同サッカーワールドカップ開催から日韓でスポーツの交流事業を立ち上げた。35 歳以上の成年を日本では日本スポーツマスターズで受け入れ、韓国では公称 6 万人参加の大会（フェスティバル）全国生活体育大祝典に、日本からは女子バレーボールを含む 10 競技 195 人が参加。
・出発時の状況、ルール説明、参加資格、大会状況、大会結果（3 位）の報告がある。


※総務委員長より、例年理事会は年 4 回（5 月、9 月、12 月、3 月）開催しているが、今年度の 9 月は日本マスターズ、世界大会と大きなイベントがあり、9 月の理事会を開催せず、今年度の理事会は年 3 回実施することの報告がある。

6. 閉 会

【次回：平成 30 年 12 月 15 日（土）13:30～ 北海きたえーる】

議事録署名人

会 長

生島典明 

議事録署名人

丸山道博 

議事録署名人

鎌田勝広 